

成田市教育委員会会議臨時会会議録〔会議概要〕

平成22年3月5日教育委員会会議：臨時会

期日 平成22年3月5日（金） 開会 午前10時00分
閉会 午前11時25分
会場 成田市役所 5階 503会議室

出席委員

委員長	荒井 清	委員長職務代理者	小川 信子
委員	山口 恵子	委員	秋山 皓一
教育長	佐藤 玉江		

傍聴人：0人

出席職員

教育長	佐藤 玉江（再掲）	教育総務部長	関川 義雄
生涯学習部長	吉田 昭二	教育総務課長	坂本 公男
学務課長	小舘 修	教育指導課長	五十嵐 正憲
教育総務課主幹（書記）	金坂 昭夫		

【 会議概要 】

1. 委員長開会宣言

2. 議 事

教育長より議案2件の上程

議案第1号 成田市立小中学校県費負担教職員の人事異動について、議案第2号 学校医・学校歯科医・学校薬剤師の委嘱について、非公開の議決。

（これより非公開とする）

議案第1号 成田市立小中学校県費負担教職員の人事異動について

◀ 議決結果 ▶

承認

議案第2号 学校医・学校歯科医・学校薬剤師の委嘱について

◀ 議決結果 ▶

承認

(これで非公開を終る)

3. 報告事項

報告第1号 学校適正配置に係る下総地区4小学校の統廃合について。

報告第2号 学校適正配置に係る中郷小学校の統廃合について。

関川教育総務部長

(報告資料に基づき報告する)

(要旨)

報告第1号と、報告第2号を一括して報告する。

報告第1号「学校適正配置に係る下総地区4小学校の統廃合について」

教育委員会として、学校適正配置に関わる保護者説明会並びに地区説明会は、本地区も含め、本年度に入ってから全体で31回、行ってきた。また、これ以外に学校職員説明会を10回実施するとともに、地区の検討委員会にも数回参加している。

この結果、平成22年2月22日付け下総地区区長会長より、下総地区4小学校を一つに統合するという、学校適正配置案を受け入れるとの回答をいただいた。

下総地区については、各小学校区に対し、これまで何度か説明会を開催し、適正配置案についての詳細な説明を行うとともに、様々な質問に丁寧に答えてきた。また、小学校児童保護者や就学前児童の保護者の方々全員にアンケート調査を実施し、その結果、条件付賛成の方も含め、約95パーセントの方々が統合に賛成という結果を得た。絶対反対という方は、199名中、5名であり、全体の2.5パーセントであった。こうしたことも踏まえて、区長会としても統合決定の決断をしていただけたものと思う。

なお、統合の時期につきましては、平成26年4月を目標にしている。

次に、報告第2号「学校適正配置に係る中郷小学校の統廃合について」

本案についても、平成22年3月2日付で中郷地区区長会長より、平成23年4月に中郷小学校と美郷台小学校が統合することに賛同するという回答をいただいた。

中郷地区については、地区の保護者の方から統合してほしいとの強い要望を受け、教育委員会としても当初の案を変更し、新たに美郷台小学校との統合案を提案した。この再提案をもとに、これまで様々な議論をしてきたところだが、中郷地区に設置された統合問題検討委員会において地区全体のアンケート調査を実施し、その結果も踏まえて、

平成23年4月に美郷台小学校と統合するとの決断をしていただいたものである。

統合が平成23年4月になることから、今後1年間、美郷台小学校との交流活動を計画的にしっかりと行い、子どもたちが不安なく統合できるよう支援していきたいと考えている。

《 報告第1号についての主な質疑 》

委員：この真摯な回答に対して、今度はこちらが応えていくことになる。開校に至るまでの大まかに建設計画についてどう考えているか。

坂本課長：平成22年度に統合校の基本設計に入りたいと考えている。また、新たに中学校グラウンドを購入しなければならないため、その造成計画並びに用地購入の手続きが来年度より始まる。平成23年度には建物の実施計画に入り、併せて用地購入、造成工事に入る。校舎の建設については、平成24年、25年の2ヵ年をかけて行う予定である。平成26年4月開校の予定を考えている。

教育長：統合は、教育委員会だけではできない。用地の購入や校舎の建設費等財政的な問題等があるため、3月11日に予定している庁内検討委員会で検討していく。

委員：中郷小は、来年度4月から美郷台小学校に統合する。中郷地区の人が統合して良かったと思えるように準備を進めて欲しい。

4. その他

関川部長：2点の報告事項に加えて、学校適正配置について、もう1件報告をする。久住第1小学校と久住第2小学校の統合問題について、課題が絞れてきている。校舎の建設について、教育委員会としては大規模改造と増築で対応するとの案を示してきた。地区としては新築して欲しいとの要望であった。この問題について、下総中学校の大規模改造の実例を見てもらうことによって役員の方々には、かなり理解が得られた。この後、全体の会合を開いて最終的な結論を出すと聞いている。13日に久住地区の検討問題検討委員会の臨時総会があり、統合について決定される可能性が出てきた。

5. 委員長閉会宣言